



体型の評価

PURINA ボディ コンディション システム



Purina の 9 段階によるボディコンディションシステムは、犬・猫のどちらにも適用できます。簡単にできるため、獣医療従事者だけでなく飼い主も、体脂肪の過剰や不足を定期的なチェックに使うことができます。

このシステムは、多くの場合、ペットの健康と長生きに影響を与える肥満の予防と管理に使用されていますが、やせ過ぎのペットの評価にも役立ちます。Purina ボディコンディションシステムは、世界小動物獣医師会 (World Small Animal Veterinary Association: WSAVA) によって採用されており、小動物を専門とする獣医師の間で最も広く使われているボディコンディションシステムです。

キーメッセージ

- 定期的に体重測定することは良い習慣であるとは言え、動物の種によって大きなばらつきがあるため、特に雑種の場合は、理想体重を把握することは難しいものです。これを簡単にできるようにしたのが、ボディコンディションシステムです。
 - 理想的なボディコンディションスコアは、次のように定義されます。
 - 猫 = 5
 - 犬 = 4~5
 - ただし、臨床的には、例外が存在する場合があります。猫の場合、オリエンタル種などの特定種では、理想ボディコンディションスコアが 4 になる場合があります。一方、高齢猫では、6 が理想ボディコンディションスコアと見なされることがあります。
 - スコアが 5 を超えた場合、ボディコンディションスコアが 1 単位上がるたびに、10~15% の体重の増加することになります。

(次のページに続く)

キーマッセージ (続き)

- 体脂肪が過剰になると、慢性的な健康問題のリスクが増大し、最終的には寿命に影響を与えます。ボディコンディションスコアでは、目視と触診で体脂肪を評価するため、体重測定に比べて、ペットの全般的な健康を適切に評価できます。
- 理想体型は、(上から見た) 胴のくびれ、(横から見た) 腹のたるみ、肋骨が簡単に触れることとして定義されます。
- Purina の研究では、仔犬期から継続してやせ型の体型を維持することにより、犬の健康寿命が最大で 15% 延びる可能性があることが明らかになっています。
- 肥満猫は、短寿命のリスクや、糖尿病、下部尿路疾患などの疾患のリスクが増大します。
- また、ボディコンディションスコアは、やせ過ぎのペット (特に懸念されるのはシニア猫で、10~12 歳になる頃からやせ過ぎになる傾向があります) の評価とともに、動物福祉の状況の評価にも役立ちます。

その他のリソース

Kealy, R. D., Lawler, D. F., Ballam, J. M., Mantz, S. L., Biery, D. N., Greeley, E. H., Lust, G., Segre, M., Smith, G. K., & Stowe, H. D. (2002). Effects of diet restriction on life span and age-related changes in dogs. *Journal of the American Veterinary Medical Association*, 220(9), 1315–1320.

Laflamme, D. P. (1997). Development and validation of a body condition score system for cats: A clinical tool. *Feline Practice* 25(5–6), 13–18.

Laflamme, D. P. (1997). Development and validation of a body condition score system for dogs. *Canine Practice*, 22(4), 10–15.

German, A. J. (2006). The growing problem of obesity in dogs and cats. *Journal of Nutrition*, 136, 1940S–1946S. doi: 10.1093/jn/136.7.1940S

Teng, K. T., McGreevy, P. D., Toribio, J.-A. L. M. L., Raubenheimer, D., Kendall, K., & Dhand, N. K. (2018). Strong associations of nine-point body condition scoring with survival and lifespan in cats. *Journal of Feline Medicine and Surgery*, 20(12), 1110–1118. doi: 10.1177/1098612X17752198

Purina Institute は、ペットがより長く、より健康的に生きるための、科学に基づく顧客に寄り添った情報を提供することで、ペットの健康に関する議論の最前線に栄養を位置付けることを目指しています。